

令和6年度 香芝市バリアフリー教室の概要

1. 開催概要、学習内容

(1) 開催日時及び開催場所

日 時	場 所
令和6年10月31日(木) 9:35～11:45	香芝市立 関屋小学校
令和6年11月 5日(火) 9:40～12:00	香芝市立 真美ヶ丘東小学校

(2) 対象者(児童)

関屋小学校 小学3年生
真美ヶ丘東小学校 小学3年生

(3) 学習内容

① 体験(2班に分け、以下の2つのコースを体験)

学習内容	
車いす体験	利用体験
	介助体験
視覚障がい 疑似体験	アイマスク、白杖を使用した疑似体験
	介助体験

② 講義など

学習内容	
講義	心のバリアフリーについて
盲導犬歩行デモ	盲導犬ユーザーの歩行を見学
体験談	当事者の方の体験談、生徒からの質問・回答

(4) 主催

香芝市

(5) 協力

国土交通省 近畿運輸局
社会福祉法人 香芝市社会福祉協議会
香芝市身体障害者福祉協会
視覚障がい者の仲間 光友会

2. 当日の様子

車いす体験



視覚障がい疑似体験



盲導犬歩行デモ



体験談



3. バリアフリー教室アンケート集計結果

終了後、参加した児童を対象に、アンケートを実施しました。

バリアフリーの講義、車いす体験や視覚障がい疑似体験、盲導犬ユーザーによる歩行デモンストレーションの見学、当事者の体験談などを通じ、バリアフリーの大切さを学び、周りに困っている人を見かけたら、「お手伝いしましょうか？」と声をかけたいとの回答も多くありました。

回収合計 125名

※合計は、関屋小学校、真美ヶ丘東小学校の回収数を合算した数値です。

※割合は、未回答や端数処理により合計が100%にならないものがあります。

問1 今日の授業でお話した内容は分かりやすかったですか？

わかりやすかった	ふつう	むずかしかった
95名 (76.0%)	29名 (23.2%)	1名 (0.8%)

問2 今日の授業を受けて、すぐに「やってみよう！」と思ったものはありますか？ (複数回答可)

障がいのある人の気持ちになって考えたい。	78名 (62.4%)
こまっている人を見かけた時には「お手伝いしましょうか？」と声をかけたい。	109名 (87.2%)
今日学んだお手伝いの方法などを家族やお友達に伝えたい。	69名 (55.2%)

問3 今日の授業でお話した「心のバリアフリー」を広げるためには、どのようなことが必要だと思いますか？(自由記述)

※ 回答内容を抜粋し、一部加工

- ・ バリアをなくすため、バリアに気づき困っている人を助ける。
- ・ 困っている人を見かけたら、勇気をもって声をかける。
- ・ みんなが親切に対応する。
- ・ 必要な人が利用できるようなるべくエスカレーターは使わない。
- ・ 点字ブロックの上に物を置かない。点字ブロックの上に立たない。

問4 今まで車いすを使っている人のお手伝いをしたことがありますか？

ある	ない
16名 (12.8%)	106名 (84.8%)

問5 今日の授業を受けて、車いすを使っている人のお手伝いの方法はわかりましたか？

よくわかった	わかった	わからなかった
85名 (68.0%)	37名 (29.6%)	0名 (0%)

問6 今まで目の不自由な人のお手伝いをしたことがありますか？

ある	ない
8名 (6.4%)	112名 (89.6%)

問7 今日の授業を受けて、目の不自由な人のお手伝いの方法はわかりましたか？

よくわかった	わかった	わからなかった
86名 (68.8%)	35名 (28.0%)	1名 (0.8%)